



平成27年3月27日

各位

会 社 名 ユナイテッド株式会社
代 表 者 名 代表取締役会長 CEO 早 川 与 規
(コード2497 東証マザーズ)
問 合 せ 先 執行役員 経営管理本部長 山 崎 良 平
(TEL 03 (6821) 0000 (代表))

特別損失の発生に関するお知らせ

当社が保有する投資有価証券の一部を売却したことにより、下記のとおり投資有価証券売却損(特別損失)が発生いたしました。

記

投資有価証券売却損(特別損失)の発生

1. 投資有価証券売却の理由

投資先である SS Digital Media, LLC (以下「SSDM」)が米国 IAC/InterActiveCorp (本社：米国ニューヨーク州、NASDAQ 上場、以下「IAC」)より、SSDM と IAC 子会社との合併形式での買収提案(以下「本件買収」)を受け、SSDM 取締役会は本件買収提案に賛同、SSDM 持分保有者である当社(19.9%保有)が本件合併に同意することを本日開催の当社取締役会にて決議し、投資有価証券売却損の計上が確定したものであります。なお、IAC は「Ask.com」「Tinder」等のインターネット事業を多角的に展開する米国企業であります。

当社による SSDM への投資は、当社 100%子会社である CocoPPa, Inc. (本社：米国カリフォルニア州、以下「CCPI」)との事業提携を前提として平成 26 年 6 月に実施したものであります。当社は昨年グローバル Android 市場においてホームアプリ分野に参入し、当社の提供するスマホきせかえコミュニティアプリ「CocoPPa」との連動したホームアプリ「CocoPPa ホーム」を平成 26 年 12 月にリリースしておりますが、「CocoPPa ホーム」を開発するにあたり、既にホームアプリ「Themer」を提供して一定の評価を得ていた SSDM を技術面におけるパートナーとして選び、CCPI を通じて平成 26 年 6 月に資本業務提携契約をした上で、当社、CCPI 及び SSDM の 3 社共同チームで開発を行ないました。資本業務提携の主要な目的であった「CocoPPa ホーム」のリリースも終え、当社及び CCPI による SSDM からのホームアプリ開発技術の吸収も完了しております。

その後、SSDM が IAC より本件買収提案を受け、SSDM 経営陣と IAC との間で買収条件の合意が成立し、

平成 27 年 3 月 21 日に SSDM 取締役会にて合併契約締結決議を行ない、本日開催の当社取締役会にて本件合併への同意を決定した経緯であります。当社は、SSDM は今回の IAC との合併により、将来の発展可能性が広がったものと考え、本件買収に同意しております。なお、買収対価は持分譲渡時に支払われる現金に加え、将来収益に基づいて 2 年後に支払われる現金（アーンアウト条項）がありますが、アーンアウト条項に基づく現金収入は会計処理上、譲渡時点で対価として認識することが出来ないため、譲渡時に支払われる現金のみを買収対価として認識し、会計処理を行う見込です。当該会計処理により、平成 27 年 3 月期連結決算の第 4 四半期会計期間に計上する投資有価証券売却損は 410 百万円となる見通しであります。

2. 投資有価証券売却の年月日

平成 27 年 3 月 21 日（SSDM 取締役会による合併契約締結決議日）

（本件合併に同意することを本日開催の当社取締役会にて決議し、投資有価証券売却損の計上が確定したものであります。）

3. 投資有価証券売却の内容

(1) 売却資産の種類：当社保有有価証券 1 銘柄

(2) 売却損：410 百万円

4. 今後の見通し

平成 27 年 3 月期連結決算の第 4 四半期会計期間において、投資有価証券売却損として特別損失に計上する予定です。なお、本件による平成 27 年 3 月期通期連結業績への影響につきましては、本日公表の「通期連結業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」に織り込み済みであります。なお、将来のアーンアウト条項に基づく収入は、現時点で合理的な見通しを立てることが出来ないため、反映しておりません。

以上

■本リリースに関するお問い合わせ

ユナイテッド株式会社 IR担当

Tel: 03-6821-0008 E-mail: ir@united.jp